保健指導対象者の選定と階層化

ステップ1

内臓脂肪蓄積のリスク判定(腹囲とBMIで内臓脂肪蓄積のリスクを判定)

- ・腹囲 M≥85cm、F≥90cm → (1)
- ・腹囲 M < 85cm、F < 90cm かつ BMI ≥ 25 → (2)

ステップ2

追加リスクの数の判定と特定保健指導の対象者の選定 (検査結果及び質問票より追加リスクをカウント)

①血圧 a 収縮期血圧130mmHg以上 又は b 拡張期血圧85mmHg

②脂質 a 中性脂肪150mg/dL以上 又は b HDLコレステロール40mg/dL未満

③血糖 a 空腹時血糖100mg/dL (やむを得ない場合は随時血糖) 以上 又は b HbA1 c (NGSP) 5.6% 以上

④質問票 喫煙歴あり

⑤質問票 ①、②又は③の治療に係る薬剤を服用している

ステップ3

保健指導レベルの分類(ステップ1、2から保健指導対象者をグループ分け)

(1) の場合 ①~④のリスクのうち追加リスクが

2以上の対象者は 積極的支援レベル 1の対象者は 動機づけ支援レベ

1の対象者は動機づけ支援レベル0の対象者は情報提供レベル

(2) の場合 ①~④のリスクのうち追加リスクが

3以上の対象者は 積極的支援レベル

1又は2の対象者は 動機づけ支援レベル

0の対象者は 情報提供レベル とする。

ステップ4

○服薬中の者については、医療保険者による特定保健指導の対象としない。

○前期高齢者(65歳以上75歳未満)については、積極的支援の対象となった場合でも動機づけ支援とする。

(参考:標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】 第2編第3章)

とする。